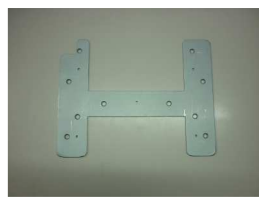


C27セレナ(ノーマルルーフ車) ALPINE フリップダウンモニター専用 取付説明書

構成部品



ブラケットA



ブラケットB



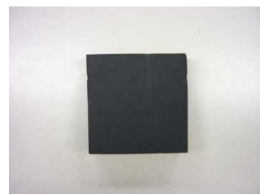
ブラケットCX2



M6X10 ボルトワッシャー



M4X8 皿ビス



スポンジスペーサー



スペーサー



M4X20ボルト

取付要領説明

下記写真で確認しながら作業を進めてください。

(写真①) フロントルームランプから、車両後方の天井ライニングをカッターでカットします。

(写真②) カット位置はフロントルームランプから車両後方470mmの所に車両センターから縦160mmX横240mmです。(写真の写りでは台形に見えますが、実際は長方形です。)

(写真③) カット部から中を覗いた所です。車両フレームがあり、左右にメスネジが見えます。(黄色○印)

(写真④) そのメスネジに付属のM6X10ボルトワッシャーを入れ2周ほどまわして左右2箇所仮止めします。

(写真⑤) このボルトにブラケットAを左右にスライドして差込みます。前後向きがありますのでご注意ください。

写真を参考に取付し、車両センターに合わせてボルトを本締めします。

(写真⑥) 写真上側が車両後方になります。

(写真⑦) ブラケットB裏側にブラケットCをM4X8皿ビスで写真を参考に取付します。

テーパ穴になっていない方が裏側になります。表側です。

(写真⑧) 裏側から見た写真です。

(写真⑨) スポンジスペーサーを4つにカットし、天井のカットした4隅に差し込みます。

(写真⑩) ブラケットBをブラケットAに皿ビスM4X8で固定します。

(写真⑪) モニター本体裏にビス穴にあわせてスペーサーをセロテープで貼り付けます。

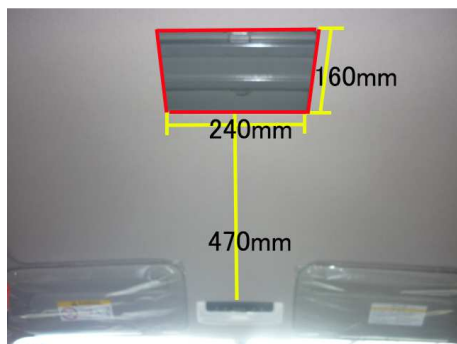
(写真⑫) キットに付属のM4X20ボルトでリアビジョン本体を取付します。リアビジョン中央のボルト穴は使用しません。

(写真⑬) 黄色印部に隙間が発生したり、モニターがぐらつく場合は、クッションスポンジの厚さを調整したり、差し込む箇所を変更したりして解消してください。

取付概要写真



写真①



写真②



写真③



写真④



写真⑤



写真⑥



写真⑦



写真⑧



写真⑨



写真⑩



写真⑪



写真⑫



写真⑬

ルームランプ付きモニター

ルームランプ付モニターはルームランプの配線をフロントルームランプ裏のコネクター線に接続します。

モニタールームランプ線 赤 → 車両側 白

モニタールームランプ線 緑 → 車両側 赤

モニタールームランプ線 黒 → 車両側 黒

〈年式・グレードによって車両ハーネス線の入りが異なる場合がありますので必ずテスターで確認して下さい。〉

簡易作業用の赤タップを同梱させて頂いてますが、配線の太さ、作業不良により、接触不良など発生する場合がございます。

「お互いの配線を露出させ巻きつける」「ハンダ接続する」などの作業をおすすめします。

この場合は配線ショートしないように必ずビニールテープなどで絶縁してください。